



干潟小だより



11月号
R3. 11. 2
児童数：262名

校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

道徳授業・今 自分にできること

本校では、例年、道徳の授業について研究を重ねています。本年度は昨年同様、ゲストティーチャー（外部講師）をお招きした場合の道徳の授業づくりについて学びました。

山崎教諭の指導のもと、5・6年生を対象にした学年授業を2時間展開し、3・11の東日本大震災での飯岡の避難所生活について、「自分が避難所にいたらどうしたらいいだろうか」

（勤労・公共の精神）について、友だちと意見交換をしながら、学習することができました。教材は旭市防災資料館に保管してある体験談をもとに作成されたものです。今年で10年になる震災。今回、ゲストティーチャーをお引き受けいただいた『すずきらな』（旭市

在住・画家）さんは、当時、自分にできることはなにかと、得意な絵で旭市を盛り上げようとした経験があるそうです。らなさんの思いに耳を傾けながら、改めて、日々の生活の中で、自分にできることは何か考えることができました。これからも、さまざまな課題に、相互で励まし合いながら、考え行動できるよう指導していきたいと思います。



※らなさんが描いてくださった黒板アート作品。子ども達が青空を見上げながら、未来にむけて希望を抱くといったすてきな作品でした。この作品を目の当たりにしたとき、5・6年生から感嘆の声がもれました。



子ども達のためにありがとうございました！

30日の秋晴れの土曜日。PTA 奉仕作業が行われ、草刈りに汗を流してくださいました。多数の方のご参加に、心より感謝申し上げます。週明けには2, 3, 5年生で奉仕作業を行い、マラソンコースの整備を行うことができました。



1年校外学習「東庄県民の森」

10月25日（月）1年生が、生活科の一環として、「東庄県民の森」に、「あきさがし」の校外学習に行ってきました。日々の集団生活の中で、ルールを守り、お互いが気持ちよく生活する基本が身に付いた1年生。どの児童も広い原っぱで、のびのびと遊んだり、仲良くお弁当を広げたりして、楽しい半日を過ごすことができました。ご準備等、ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。



1年家庭教育学級開級！

10月22日（金）、1年生保護者対象の家庭教育学級が行われました。「開級式」「栄養教諭講話」「親子給食」「バックペイント教室」をソーシャル



ディスタンスを保ちながら、体育館で実施しました。親子で楽しく活動する姿が印象的で、一緒に作ったバックは世界に一つ！是非大切にしてほしいです。役員の皆様をはじめ、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



読書の秋 ③ ～楽しく読書・好きな本を紹介してください～

10月に読書賞を集計し、ミニ賞状をお配りました。

<100かいだてのいえ>

2年2組の友だちより紹介
男の子が100かいだてのいえにしょうたいされます。いえの中に入ったら、10かいごとにどうぶつが、かわります。やっと100かいにつくと、たくさんのおかしがあるという楽しいお話です。

<ひみつシリーズ>

6年1, 2組の友だちから多数紹介
「牛乳、アイスクリーム、真珠、サイダー、インターネット、パスタ」のひみつがおすすめ。このシリーズ本を読めば、いろいろな知識が身に付き、もっと知りたくなります。読書の秋にぴったり！！

<ふしき駄菓子屋 銭天堂>

3年2組、5年1組、6年1組、2組の友だちより紹介
ふしぎな駄菓子屋「銭天堂」の話。ほっこりするところと、こわいところがある話です。その店は、幸運の持ち主しか入れない駄菓子屋で、願いをかなえてくれます。でも、お菓子の箱にある注意書きをよく見ないと大変な目に・・・。



ホームページでカラーの学校だよりがご覧になれます。左のQRコードをご利用ください。